

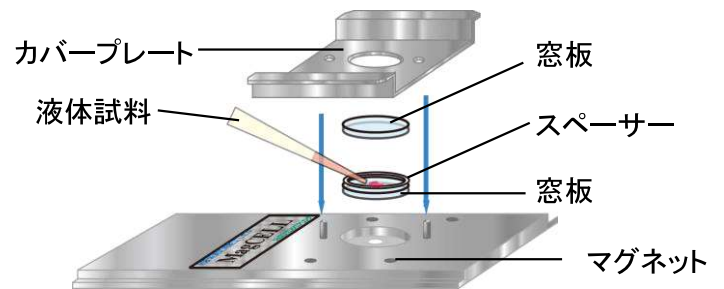
# Mag Gallery

## MagCELLを利用したクロロホルム中の油脂成分測定

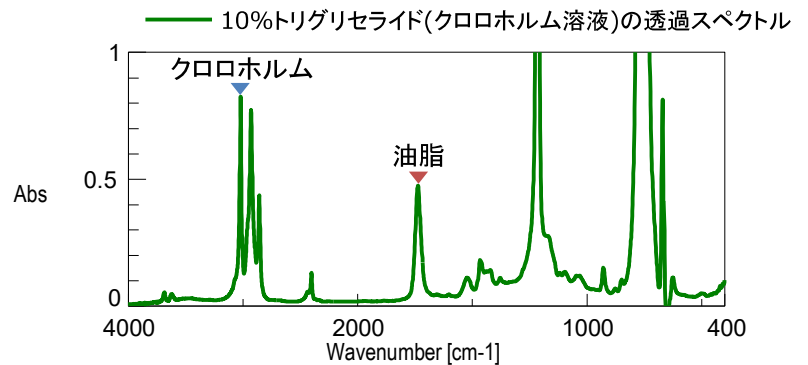
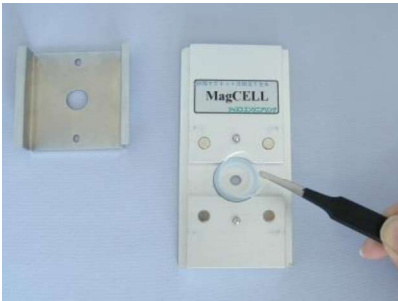
MagCELLは赤外分光分析用の簡易型組み立てセルです。従来ねじ締めで行った窓板のホルドをマグネットによるワンタッチ式に変更し、液体の透過測定をより簡便にしました。また、締めすぎによる窓板の破損の心配もありません。ホルドの力が強く、揮発性の高い試料や流れやすい試料も測定できます。スペーサーを使い分けることで微量成分の測定も可能です。



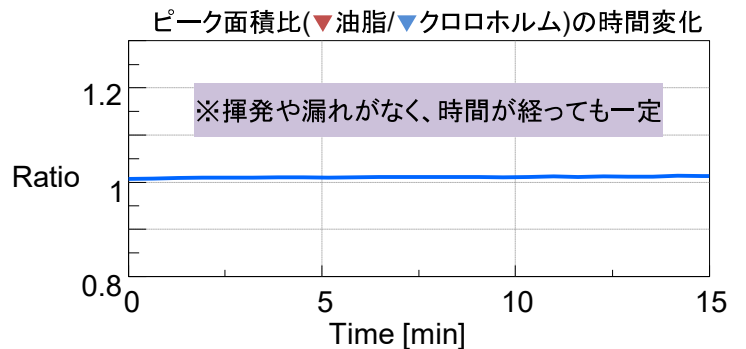
### ①窓板を1枚置き、その上にスペーサーを載せる



### ②サンプルを乗せ、もう一枚の窓板を重ね、カバープレートで固定



### ③透過用ホルダーにセットし、測定



### Master's Memo

- 窓板2枚でBKG測定をした場合、スペクトルに干渉縞が現れることがあります。BKG測定時の窓板を1枚にすることで干渉をある程度抑制できます。
- 水溶液を測定する場合、CaF<sub>2</sub>、BaF<sub>2</sub>、ZnSe窓板などを使用します。

### Condition

透過法(窓板:KBr, BKG:KBr), 日本分光製FTIR使用  
※BKGはKBr窓板1枚で測定